5月12日:福者アルバロの前で祈るためのウェブカメラ

この5月12日、福者アルバロ・デル・ポルティリョの祝日が祝われます。その日本宿日が祝わら8時まで(日本福間13日午前1時~3時)、福者の遺体が安置されているオのでででする。 聖マリア教会の地下礼拝堂がネット中継されます。 5月12日は、福者アルバロ・デル・ポルティリョの祝日です。この祝日です。その日のローマ、その日のローを利用して、その日のローを引きて、福者では、福者では、福者では、福者では、福者では、福子では、中継されます。の模様は、ウェッブ・インスタグラントで通じて中継されます。

興味のある方々には、この時に一緒になって祈り、最近オプス・デイの属人区長が薦めたように「教皇フランシスコが4月25日の手紙で話された意向のために」、また「パンデミックの終息と苦しんでいる人々のために聖母の取り次ぎを祈願し続けるために」福者に祈って頂ければ幸いです。

1994年以来、福者アルバロは、 属人区教会である平和の聖マリア教 会の地下聖堂に安置されています。 それ以前は、この地下聖堂には19 75年6月27日以来聖ホセマリア の遺体が埋葬されていました。墓を 覆う大理石の石板には、オプス・デ イの印章と、その下に"Padre"の銘が ありました。1992年の創立者が 列福された後、その遺体は属人区教 会の中央祭壇に移されました。

1994年にアルバロ・デル・ポルティリョがその場所に埋葬されたとき、聖ホセマリアの銘と日付を取り去り、ラテン語で次の言葉が書かれた標識をつけることにしました。

「我々の愛する創立者の遺体が埋葬されていた場所に、今オプス・デイの属人区長であり、創立者の最初の後継者である司教、福者アルバロ・デル・ポルティリョが眠る。誕生、1914年3月11日。帰天、1994年3月23日」。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://dev.opusdei.org/ja-jp/article/webcam-alvaro-del-portillo/(2025/08/06)